

(4) 第12回県展移動展

地方に優れた芸術文化を紹介することによって地方特有の文化を高め、自らの文化を創造する力を育てる目的で、昭和44年度から実施してきた「地方巡回美術展」を昭和52年度から内容の充実と部門の拡大を図り、「県展移動展」と名称を改めた。本年度は12回目で、展示した作品100点は、第42回県展に出品された招待及び受賞等の作品であり、多彩で質の高い内容により各会場とも好評を博した。

ア 期日・会場・観覧者

6月30日～7月3日 原町市文化センター 970名

7月7日～10日 会津若松市文化福祉センター

1,157名

7月14日～17日 棚倉町総合体育館 2,652名

7月21日～24日 浅川町民体育館 1,331名

イ 展示数

日本画20点、洋画35点、彫塑15点、工芸美術15点、書15点、計100点

4 文化振興基金の充実と活用

県民の文化活動の活発化に伴い、文化振興基金の利用も増加し、多くの県民の文化活動促進のための原動力となった。

また、文化活動に関し優れた成果を収め、本県文化の普及・向上・保存及び伝承に貢献した個人または団体を顕彰した。

ア 助成状況

種別	区分	件数	金額
成果発表事業		242件	19,329千円
発表会等への参加事業		13	1,113
文化団体への事業費		6	5,450
文化財の保護事業		10	965
計		271	26,857

イ 顕彰者

部門	氏名
音楽	山邊 與夫
文学	馬場 春一
	三谷 晃一
	福島短歌会
演劇	いわき小劇場

5 文化活動指導者養成確保

(1) 芸術セミナー

地域文化活動を推進指導する実作家・実活動家を対象として、実技・実作を中心に地域文化活動を推進するために必要な事柄について研修を行った。

ア 内容

(ア) 講義及び実技をもとに研修

(イ) モデル上演等をもとにした研修

(ウ) 研修協議

部門	期日	場所	講師	参加人員
彫塑	7月28日～7月30日	県立福島西女子高校	雨宮 淳	30名
文学	11月18日～11月20日	会津高田町立中央公民館	短歌 鈴木 武 俳句 伊藤松風 講話 今泉壮市	50名
演劇	平成元年1月21日～1月22日	郡山市民文化センター	演出 香川良成 俳優 津田恵一 俳優 武井 茂 俳優 遠藤かおり	100名

(2) 文化活動指導者バンクの活用促進

県内の各地域で活躍している有能な指導者を発掘し、それを広く紹介するため60年度に「文化活動指導者名簿」を刊行したが、63年度においては、62年度に引き続きこの活用の促進に努めた。

部門・方部別登録者数

部門	方部				計
	中	通	会	津	
美術	133		64	26	223
音楽	197		47	46	290
舞踊	35		11	7	53
演劇	4		3	1	8
文芸	84		30	21	135
映像	7		0	1	8
生活文化	73		18	23	114
演芸	1		0	1	2
伝統文芸	50		23	12	85
計	584		196	138	918

第3節 文化の伝承の充実

1 文化財保護体制の充実

(1) 指定文化財管理(文化財パトロール)

文化財保護に万全を期するため、民間の有識者21名を文化財保護指導委員に委嘱し、パトロール計画に基づき定期的に文化財の巡視を行った。この巡視結果に基づき、市町村教育委員会の協力のもと、文化財の所有者等に文化財保護に関する指導・助言を行い、文化財保護思想の普及に努めた。